

モデルカリキュラム(国語)3年

学年	指導時期		国語		情報活用および、学校図書館活用			
	学期	月	単元	めあて・単元目標	学習活動の概要	活用場面・方法	利用する学校図書館資料	他教科との関連
3	3	9	編集して伝えよう 「文化」のミニ雑誌	<p>[関心・意欲・態度] ・文化について材料を膨らませ、形式を選択してまとめる学習に関心を持ち、意欲的に書こうとする。</p> <p>[書くこと] ・知識や体験をもとに構成を工夫し、内容を膨らませて文章を書く。 ・書いた文章を読み返し、推敲して紙面を仕上げる。</p> <p>[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] ・文章の中で漢字を適切に使う。</p>	1. グループのテーマと個人の題材を決める。 【課題設定】	・マンダラートの思考ツールを使い、題材を分類し、自分が調べる題材を決定する。 ・ペンタゴンの思考ツールを使い、自分の題材について、何を調べるかを明確にする。		
					2. 情報カードの使い方を知り、練習する。 【情報収集】 【参考文献、出典、著作権などについて】	・司書教諭に情報カードの記入の仕方、メリット、参考文献の書き方などを説明してもらい、情報カードについて知る。	※別紙資料参照	◆他教科の調べ学習でも情報カードを利用
					3. 図書館で情報カードを使って必要な情報を集める。 【情報の収集】	・情報カードを利用し、必要な情報をとる。司書教諭も授業に入り、支援する。	※別紙図書リスト参照	
					4. 教科書「文章形式と構成を考え内容を膨らませて下書きする」を読み、文章の形式を決め、構成を考え下書きを書く。 【情報の整理】【まとめ】	・「説明文」か「随筆」かどちらかの形式を選ぶ。 ・情報カードを並び替えたり、取捨選択したりして、構成を考え、下書きを書く。		
					5. グループで下書きを読み合い、下書きを推敲する。 ミニ雑誌の分担を決める。 【情報の整理】	・グループで下書きの文章を読み合い、付箋にアドバイスを記入し貼る。 ・付箋に書かれた助言をもとに文章を推敲し、直す。 ・グループで表紙、目次、参考文献、編集後記を書く人を決める。		
					6. グループで一冊のミニ雑誌にまとめる。 【まとめ】	・作ったものを全てを綴って一冊のミニ雑誌を完成させる。		
					7. ミニ雑誌を展示発表する。 【表現・伝達】	・展示された各グループのミニ雑誌を読み、個人で感想を書く。		